

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成19年 6月12日
独立行政法人農林漁業信用基金
契約担当役 石原 一郎

1 一般競争入札に付する事項

- (1) 入札件名
サーバ1台の購入・設置及び保守業務
- (2) 仕様
別添仕様書1から3による。
- (3) 納入・設置期限
平成19年7月21日(土)
ただし、設置日は平成19年7月14日(土)又は平成19年7月21日(土)に限る。
- (4) 保守業務期間
サーバ設置日から平成20年3月31日まで。
ただし、期間満了1ヶ月前までに農林漁業信用基金が契約を終了する旨の書面による申し出がない場合は、契約を1年間期間を延長するものとし、以後同様とする。
- (5) 納入及び設置場所
東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル11階
独立行政法人農林漁業信用基金 農業災害補償部門
- (6) 入札手続方法
入札説明書による。

2 競争参加資格

- (1) 下記 , に該当しない者であること。
当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。
会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者
- (2) 次の各号の一に該当すると認められる者を、その事実があった後二年間一般競争に参加させない。また、これらの者を代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても、また同様とする。
契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物品の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。
公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合した者。
落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。
監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者。
正当な理由がなくて契約を履行しなかった者。
経営状態が著しく不健全であると認められる者。

競争参加資格審査申請書及び添付書類の重要な事項又は事実についての虚偽の記載をし、又は記載をしなかった者。

商法、その他の法令の規定に違反して営業を行なった者。

3 入札書等の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
〒101-8506
東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル5階
独立行政法人農林漁業信用基金 総務課
電話03-3294-4481
FAX03-3294-3140
- (2) 入札説明書の交付期間
平成19年6月12日(火)～平成19年6月18日(月)15時00分
交付場所において交付する。(但し、土日祝祭日は除く。)
- (3) 一般競争参加資格審査申請書の提出期限
平成19年6月18日(月) 15時00分
- (4) 入札・開札の日時及び場所
平成19年6月27日(水) 13時30分
独立行政法人農林漁業信用基金 第一会議室
入札は期日入札とし、入札が終了次第、開札を行うこととする。

4 その他

- (1) 入札及び契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る
- (2) 入札保証金及び契約保証金
免除する。
- (3) 入札者に求められる義務
入札説明書による。
- (4) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者による入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者が提出した入札書、及び入札説明書に記載されている入札の無効事項に該当すると認めるときは無効とする。
- (5) 契約書作成の要否 要。
- (6) 落札者の決定方法
開札の結果、前項に規定する無効の入札を除き、予定価格及び基準価格の制限範囲で、最低の価格による入札をした者を落札者とする。
なお、予定価格及び基準価格の制限範囲の価格の入札がないときは、直ちに、再度の入札を行うこととする。
- (7) 詳細は入札説明書による

以上公告する。

仕様書 1

数量 各1 サーバ関係

1. ハードウェア サーバ

項目	数量	内容	
本体	1	CPU メモリ 内蔵HD 内蔵FPD 内蔵LTO 内蔵CD-ROM LAN OS 外形寸法 静音性 サーバ監視ソフト 予防保守機能 安定稼動の実現	Intel Pentium Dプロセッサ 925 3GHz以上 1GB以上 73.4GB×2(SCSI RAID1)以上 3.5FPD 最大100GB以上(圧縮時2倍以上) 48倍速以上 1000/100/10BASE Windows Server 2003 本体サイズ205mm(W)×602mm(D)×444mm(H)以下であること。 オフィス環境を維持のため、待機時31dB、稼動時35dB以下であること。 CPU、メモリ、ハードディスク、ファン等の稼動状況や筐体内の温度・電圧等の 変異を把握できること。 予防保守機能を持ち、システムダウンの原因となる前兆を監視コンソ ールにて通知できること。 最新の修正情報を検索し、適用することが可能であること。
液晶ディスプレイ	1	画面サイズ 画素数 最大表示色	15型以上 1024×768ドット以上 1677万色以上
キーボード	1		OADGキーボード
マウス	1		2ボタンスクロール機能
無停電電源装置	1	容量 電源供給時間 停電検出時	750VA 5分間以上 本体と連動できること。

FireWall

項目	数量	内容	
本体	1	インタフェース数 FireWall性能 同時セッション数 VPN性能 VPNトンネル数 Trust側IPアドレス 動作モード数 回線の冗長化 DIサポート ルーティングプロトコル AVサポート ICSA認定 外形寸法 安全規格 EMC規格	10/100Base-T×5ポート、モデム×1、コンソール×1以上 75Mbps以上 2000以上 20Mbps以上 10以上 10以上 4種類以上 可能なこと 可能なこと RIP v1/v2、OSPF、BGP 可能なこと 必要 2.5cm(H)×21cm(W)×12.7cm(D)以下であること。 UL,CUL,CB,TUV FCC class B、CE class B、C-Tick、VCCI class B

ネットワーク関連

項目	数	内容	
LANケーブル等	1式		必要数・必要な長さ等を考慮して敷設すること。 (LANケーブル2m程度×2本、HUB 4ポート×1個)

2. ソフトウェア

項目	数量	内容
サーバ	1	Windows Server2003 R2 Standard Edition(10CAL) PowerChute Business Edition Basic v7.0J BrightStor ARCserve Backup r11.5(SP2) for Windows Japanese BrightStor ARCserve Backup r11.5(SP2) for Windows Disaster Recovery Option Japanese ウィルス対策ソフト システム構築にあったライセンス数を入れること。

仕様書 2

サーバ設置作業

項目	内容
	仕様書に記述されたソフトウェアを必要数インストール・設定し、単体使用のみならず複合使用(複数のソフトウェアの同時使用)においても動作確認を行い、要求を満たすこと。) 納入・設置期限 平成19年7月21日(土)。なお、設置作業は土曜日に行うこと。 サーバ設置に伴う概念図(移行作業図)は、別添のとおり。
サーバ	サーバを利用する利用者に関する情報(利用者ID、パスワード等)の一元管理及び認証を行うこと。 匿名によるシステム資源への不正なアクセスを完全に防げるようにすること。 クライアントのソフトウェア資源のバックアップ等の保守管理が行えること。 サーバは、利用者ごとに領域を割り当てディスク資源を解放できるように設定すること。 ウイルス対策ソフトのパターンを自動更新できること。
クライアント	利用者ごとに利用可能なコンピューター資源を限定すること。 利用者の利用者ID及びパスワードの認証を行うこと。 複数のネットワークプリンタへ直接印刷できること。 インターネットへの常時接続を可能にすること。 利用者によるシステム構成の変更等の防止及びハードディスク障害等によるディスク交換時のパソコン環境の復旧 スタンドアロンでの利用が可能であること。 ウイルス対策ソフトのパターンを自動更新できること。
ネットワーク	サーバ及びクライアントに対し、LANの構築を行うこと。 ドメインの維持管理ができること。

仕様書 3

サーバ保守

項目	内容
ハードウェア	<p>保守及び障害発生時の一連の対応は、導入契約業者が行うこと。</p> <p>保守、障害復旧は現地で行うこと。</p> <p>保守、障害に対する対応は、通常業務に支障がないように行うこと。</p> <p>技術者の派遣が必要な障害の場合、2時間以内に来所できること。</p>
ソフトウェア	<p>保守及び障害発生時の一連の対応は、導入契約業者が行うこと。</p> <p>保守、障害復旧は現地で行うこと。</p> <p>保守、障害に対する対応は、通常業務に支障がないように行うこと。</p> <p>バージョンアップ等の対応が可能なこと。</p> <p>バージョンアップを行う場合は、システム全体に及ぼす影響を十分調査した上で、使用に支障をきたさない保証の元に行うこと。</p> <p>技術者の派遣が必要な障害の場合、2時間以内に来所できること。</p>
その他	<p>障害発生時において、問合わせをする職員は、農災部門及び経理部経理総括課(農災)の職員(以下「担当職員」という。)とする。</p> <p>担当職員と協議の上、外部からの不正アクセスを防ぐため、Fire wallを中心とした対策を立てること。</p> <p>不正アクセスが行われた場合は、その原因追求と対策を速やかに行うこと。</p> <p>導入システムに関する情報等を、システム関連ドキュメントとして作成し提出すること。</p> <p>障害復旧の手順を確立し、納品物として手順書等を用意すること。</p> <p>履行開始の搬入設定を行うこと。</p> <p>機器等の搬入及び設置は、担当職員と協議の上、行うこと。</p> <p>システム運用に関する操作マニュアルを作成し、提供・解説すること。</p>